

1. 等高線間断区分

- ✓等高線(頂点数=2)が真幅道路をまたがってケースが間断できていなかったのを修正
- ✓等高線が真幅道路の線と完全に重なっているケースが間断できていなかったのを修正
- ✓河川のポリゴン作成に、用水路(5014)も参照できるようにする
- ✓ダイアログのレイアウトを改良



2. 隣接図郭へ移動

「座標値」パネルのポップアップメニュー「[要素]隣接図郭へ移動」で、点(E5)方向(E6)注記(E7)も移動できるようにしました。

【[要素]隣接図郭へ移動】

選択されている面(E1)線(E2)を隣接する図郭へ移動します。
(2016/10/07 バージョン 8.1.14 から点(E5)方向(E6)注記(E7)も移動できます)
以下の処理を行います。

- ① 選択されている要素の一部が隣接する図郭の中にあるか、隣接する図郭に接している場合に有効
- ② 選択されている要素のコピーを作成し、隣接する図郭に登録します。
- ③ 選択されている要素を削除します。

また、コントロールキーを押しながら、「点移動・追加：水平方向」モードで注記等を隣の図郭に移動し、一旦、選択状態を解除すると、選択できない問題を修正しました。

3. ネットワークチェック 2

「端点間の隙間」で、指定された隙間より短い線(E2)がある場合、以下のようなエラーメッセージがコマンドプロンプトに表示される問題を修正しました

```
Errlog::DMNetworkCheck2Action::processOpening2 self and near is same
ErrorLog::stack trace ... java.lang.Throwable
at landcheck.util.ErrorLog.println(ErrorLog.java:13)
at landcheck.main.dm.DMNetworkCheck2Action.processOpening2
at landcheck.main.dm.DMNetworkCheck2Action.processOpening1
at landcheck.main.dm.DMNetworkCheck2Action.processOpening0
```